



令和2年11月30日発行 中等新報第79号
新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

チューター講座① ～先輩、教えてください！～



視聴覚教室、社会科教室、アセンブリー、2年1組、2組の5つの教室に分かれて実施しました。

11月13日（金）、2学年と4学年とで「チューター講座」を実施しました。「チューター」とは、1対1で指導してくれる家庭教師のような存在のこと。今回は、4年生が2年生の質問に答え、後期課程に向けての心構え、学習方法等について具体的にアドバイスしました。新型コロナウイルス感染症対策として、5つの教室に分かれて実施しましたが、どの教室でも、真剣な表情でメモを取る2年生や身振り手振りを交えて熱心に語る4年生の姿を見ることができました。以下に、この活動に対する生徒の感想をいくつか紹介します。

2年生 ●今のうちからの積み重ねがすごく大事だと分かった。今まで以上に勉強に力を入れようと思った。●質問用紙に書いたことについて丁寧に説明してくれて、とても分かりやすかった。実際にノートや教科書、過去問等を見せてもらって良かった。●12月に行くプリティッシュ・ヒルズが少し心配だったけど、話を聞いたら楽しそうで、期待が増しました。●数学や国語の勉強方法を教えてもらい、参考になった。●説明が現実的で、とても役立ちました。学習について、生徒にとってどういう点が苦手なのか、先輩はよく分かっているので、無理なく説明してくれました。なんだか後期課程が楽しみになりました。●朝テストの出題内容や効率の良い学習方法を知ることができてよかった。●精神面で、今みたいにそんなに不安に思わなくてもよいと分かり、とても気が楽になりました。●時間の使い方など、細かく教えてくれて、すごく分かりやすかった。ノートの取り方で青ペンを使う方法など、すぐにやってみたいと思いました。すごく良い時間でした。●「後で振り返って、過去の自分を恨まないように、今できることをやる。」「何事にもプラス思考で取り組む。」等、よく分かった。●テスト準備の仕方、授業ノートの取り方がよく分かりました。英検、数検などの資格を取っておくべきだということも、よく分かりました。●先輩の失敗談を聞くことで、自分はそうならないように気を付けようと思いました。この1時間で、学習意欲がとても高まりました。

4年生 ●2年生がとても頑張っているのが分かったので、負けないように、自分ももっと頑張ろうと思いました。●ちょうど良い時間配分だった。やる気に満ちあふれた2年生たちを見て、自分も頑張ろうと思った。●人に教えるのは難しいと思った。分かりやすく教えるには、十分な理解が必要だと思ったので、これから精進していきたい。●理想的な勉強法に関する話を互いにすることで、意識を高くもって勉強法と向き合うことができた。●人に教える中で、改めて自分に足りないところが分かった。自分が実行している学習方法をより良いものにしたいと思った。●以前の自分と同じところで悩んでいたり、好きな教科が同じだったり、いろいろと共通点があって、経験を踏まえて話すことができた。



新潟県立村上中等教育学校

〒958-0031 村上市学校町6番8号 TEL.0254-52-5101 FAX.0254-53-6773
HPアドレス <http://www.murakami-ss.nein.ed.jp>